

電気自動車の開発に向けた 蓄電技術と最適なバッテリーマネジメント

電気自動車 (EV) への関心が高まる中、様々な分野で大規模電池システムの設計や製造が検討されている。これらのシステム化は電池メーカーが中心になって開発されてきたが、最近では新規に参入するメーカーにおいても開発が行われている。

ハイブリッド車 (HEV) や EV などの電動車両において、エネルギーマネジメント技術は、重要な位置付けにある。力強い走りや、環境を配慮した低燃費を実現するエネルギーマネジメント技術に加え、長期に渡り安心して使える技術とするには、更なる取組みが必要である。それゆえに、バッテリーのエネルギーマネジメント技術の基本的を押さえ、リチウムイオン電池 (LiB) など二次電池のバッテリーマネジメント技術は必須である。

本セミナーでは電池の特性を理解し、電池の「長寿命化」「安全性向上」「高効率化」を支えるバッテリーマネジメントシステム (BMS) の要素技術や次世代電池について解説する。

開催日時	2016年10月13日(木) 13:10~16:30	【会場】
受講料	49,000円(税込) ※資料代含 *メルマガ登録者は44,000円(税込) *アカデミック価格は25,000円(税込)	ちよだプラットフォームスクウェア5F 501会議室 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

1. HEV/EVにおけるエネルギーマネジメント技術

講師	坂本俊之氏 東海大学 工学部 動力機械工学科 教授	13:10~14:50(質疑含)
プログラム	1. バッテリーの等価モデル 2. バッテリー状態の推定 3. バッテリー最大出力の推定 4. バッテリーの充電制御 5. バッテリー状態の均等化 6. バッテリーマネジメントの技術構築と実際	

2. EVに適したLiBの開発とそのBMS及びアクティブCell バランサ

講師	小池哲夫氏 (株)EVTD 研究所代表取締役(前日野自動車HV開発部部長)	14:50~16:30(質疑含)
プログラム	1. EVに適したLiBの開発 1.1 電気自動車の課題 1.2 LiBに求められる性能機能 1.3 課題の対応策 1.4 蓄電装置の設計の考え方 2. LiB組電池のBMSの開発 2.1 BMS必要性 2.2 BMS機能の構成 3. LiB組電池のアクティブCell バランサ(ACB)の開発 3.1 各種セル容量バランサ方式 3.2 各種方式によるACB作動原理 3.3 効果	

※プログラム充実のため内容が変更になることもあります。

弊社記入欄		セミナー申込書			
セミナー名	電気自動車の開発に向けた蓄電技術と最適なバッテリーマネジメント				
所定の事項にご記入下さい	会社名(団体名)	TEL :			
	住所 〒	FAX :			
	部署	役職	氏名		
お支払方法	(ご便宜の方法を選んで下さい。) <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他		お支払予定	2016年	月 日頃
メルマガ登録(無料)	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録済み ※登録された方にはメルマガを配信いたします。				
備考					

■申込方法: セミナー申込書にご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

折り返し、聴講券、会場地図、請求書を送付いたします。

■申込先: (株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL:03-3293-7053

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789